

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙2）

団体名	認定 NPO 法人フリースペースたまりば
-----	----------------------

取組の名称	子ども若者のチャレンジを支える居場所事業		
実施場所	コミュニティスペースえんくる（多摩区宿河原）		
対象地域	多摩区 高津区		
対象地域の特色・課題	小学生の放課後の居場所としてわくわくプラザがあるが、中学生以上の子どもたちが自分らしく過ごせる、気軽に立ち寄れる場所、食支援を必要とする子ども、一人親等の世帯が安心して利用できる場が少ないと認識している。		
取組の趣旨・目的	昨年度の活動を通して、地域の中で、「食で繋がる」居場所を開き続ける意義を感じた。 今年度も引き続き敷居が低く、誰もが安心して集える場を提供し、利用者に寄り添い、その声に耳を傾けていくことを目的とする。		
実施内容・実施スケジュール	<p>①こども☆ユースきっさ 無料 毎週3日 月・水・金 14:30~17:30 (3時間) 小学生に加え学校にいかない10代~20代の子どもたちが気楽に立ち寄れる自由に過ごせる居場所。飲み物1杯無料</p> <p>②えんくる食堂 第2土曜日 ランチ 3、4土曜日 17時~ 18時~ 主に一人親家庭対象とした多世代地域食堂</p> <p>③時短簡単料理教室 隔月1回 子どもだけでも参加できる、一人親世帯を対象とした料理教室</p>		
参加者の年代	①未就学児~高校生 ②③20代までの子どもとその家族	定員 (1回あたり)	① 10名 ② 50名 ③ 12名

<p>実施頻度</p>	<p>①週3回 107日 ②月3回 30日 ③隔月1回 4日 ※2月の移転に伴い ①③は12月まで、②は1月までとなりました。</p>	<p>活動日数 (年間)</p>	<p>141日</p>
<p>スタッフ体制</p>	<p>■事業責任者1名(4~6月) ■専任スタッフ2名(4~3月) ■ボランティアスタッフ (有償・無償) ①有償4名(週1回) 若者 大学生 塾講師 ②第2~4土曜日 有償5名・無償4名(月1回) 主婦 若者 ③有償1名(隔月) 専門講師(クックパッド様より)</p>		
<p>連携する団体・ 連携の手法</p>	<p>・川崎市多摩区、高津区社会福祉協議会 →対象者の紹介、情報共有 ・川崎市教育委員会(スクールソーシャルワーカー) ・川崎市北部児童相談所 →必要時にケアカンファレンス ・社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター →ボランティアの募集 ・田園調布学園大学 「地域交流センター」 →ボランティアの募集 ・かわさきこども食堂ネットワーク、かわさき生活クラブ生協、JA ・フードバンクかわさき、フードバンクかながわ、全国食支援活動協力会 →食品物資の寄付、配給の情報連携</p>		
<p>取組実施により 見込まれた効果</p>	<p>① こども☆ユースきっさ 年間利用者数：未就学児、小学生、中学生計1351名 放課後、学童の代わりに通う小学生が増えました。友達に連れられて初めて来て、その友達がまた別の友達と来て、そんな友達の連鎖が見られました。特に頻度多く遊びに来る子の中では、放課後の時間でお家や学校に居場所がなかったり、少し無理をしている子もいて、そんな子ども達にとっては特に、安心して時間を過ごせる、学校とはまた違った友達と気兼ねなく過ごせる場になっていたように感じます。</p>		

※アンケートより

・いつも子供の居場所としてや、食の支援でお世話になっています。これからも宜しくお願いします。

・娘がスタッフさんを大変気に入っていて、時々立ち寄らせていただいていたいました。心のよりどころでした！

・子ども喫茶を利用できることがとても助かっていました。共働きのなので、学校後、唯一お友だちと遊べる場所でした。

・子供の居場所として、家以外の空間があって、楽しく過ごせているようで安心しています。

② えんくる食堂

年間利用者数：未就学児、小中高大学生、大人計 1377 名

第 2 土曜のカレーランチでは、子どもだけでも来られることから、兄弟で食べにくる様子や、週末のお休みに忙しさから少し解放され、親子でゆっくり食べに来る様子がありました。様々なご家庭が集まる時間の中で、テーブルの相席をきっかけにひとり親世帯、多子世帯、若者、こどもがごちゃまぜで交流を取れるような、アットホームな空気感も生まれていました。

第 3.4 土曜の食堂では、ひとり親世帯に加え、多子世帯や一般世帯の中でも困り感のあるご家庭が多く利用されるようになりました。テイクアウトのご利用も多く、毎日の炊事から解放され、一汁三菜の手の込んだ食事をお家でゆっくり食べられることを喜ぶご家庭が多くありました。中には、引きこもりや不登校のお子さんがおられるご家庭もあり、パントリーと合わせて定期的に様子を伺う機会にもなっています。

※アンケートより

・特にえんくる食堂はこどもがとても楽しみにしています。ほとんど外食に行かないので、こどもの希望で中でいただく事が多いです。はじめて食べるメニューもあり、毎回私も楽しみにしています。いつもありがとうございます。

・困ったら助けを求められる唯一の場所です。いつも温かく迎えて下さり、ありがとうございます。

・毎回のデザートにほっこりしてます。

・油淋鶏の味付けが抜群に美味しくて最高でした。子供とまた食べたいねと話しています。

・毎回季節の野菜を沢山使って色々なメニューを工夫してくださってるのが凄く伝わります。いつも美味しいご飯をありがとうございます。

### ③ 時短簡単料理教室

年間利用者数：未就学児、小中高学生、大人計 32 名

講師から、こどもだけでも作れるような簡単メニューを教わり、ご家庭での料理に活かして頂いたり、体験格差が生まれやすいひとり親家庭のお子さんが料理を体験する機会になっています。ひとり親家庭の子ども兄弟のみで参加されることもありました。完全無料で普段出来ない経験が出来ることを喜ぶ声が多くあり、また、少人数ならではの集まったご家庭での親同士、子ども同時の交流が生まれる機会にもなっていました。

※アンケートより

・料理が苦手なのですが、楽しく参加させてもらっています。また誘ってもらえると嬉しいです！

・子供が楽しかったと言っており感謝しています

### ① ～③

年間利用者数：未就学児、小中高大学生、大人計 2760 名

② ～②は、就労体験として若者が継続的に運営に携わることで、少しずつ自信を付ける、働く力を付ける若者が多くいました。中には、社会で働くことに繋がっていく若者もいました。

③ ～③全てにおいて、居場所や食をきっかけに継続的に足を運んで頂けることで、関係が築かれ、ご家庭の事情が見えてくることも多くありました。その中で必要な方には相談の時間を設けてゆっくりお話を伺うこともありますが、多くの方はその手前でちょっとした困りごとに対してお話を伺うことが多かったように感じます。

引き続き、地域のこども.若者.親の食で繋がる居場所として日常に在り続けられるよう、運営して参ります。